

受検者に対する注意事項

【検査前】

- (1) 遅刻すると受検できないことがあるので、早めに登校すること。
- (2) 英語の聞き取りテスト実施中は、原則として遅刻者は入室できないので留意すること。
- (3) 各検査場には必ず受検票を持参すること。
- (4) 検査場には、鉛筆（シャープペンシルも可、色鉛筆は不可）、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規一組（分度器などのついているもの、及び直定規は不可）、コンパスを持参すること。なお、下敷きの使用できません。
商標以外の文字のある鉛筆や計算機つき時計、辞書機能をもつ機器等、検査の公平をそこなうおそれのある品物や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末などの通信機器等の持参は認めない。
- (5) 検査時間は、各教科とも50分（英語は聞き取りテスト10分を含む）である。特別な場合を除いては、時間終了まで退出できないので注意すること。
- (6) 検査が始まる前に、あらかじめ用便をすませておくこと。検査中、必要のあるときは、手をあげて申し出ること。
- (7) 毎時間、指定された席に着き、机上の番号札のところに自分の受検票をおくこと。
- (8) 問題冊子の表紙に記されている注意事項をよく読み、その指示内容に従うこと。

【検査中】

- (1) 答案は、「始め」の合図で書き始め、それまでは手をつけないこと。
- (2) 答案を書く前に、必ず問題冊子及び解答用紙に受検番号を書くこと。氏名や中学校名など示されていないことを書いてはならない。
- (3) 答案を書くときは、問題を注意して読み、示されたとおりに書くこと。指定されてないところに書いてはならない。
- (4) 問題については、いっさい質問してはならない。ただし、印刷のはっきりしないところがあったら手をあげて申し出ること。
- (5) 検査中、話し合い、わき見、音をたてること、声を出して読むことなどをしてはならない。また、用具の貸し借りをしてはならない。
- (6) 検査中、からだの具合が悪くなったときは、手をあげて申し出ること。
- (7) 時間がきたら、「やめ」の合図で鉛筆をおくこと。

【検査後】

時間がきて退室するときは、解答用紙を室外に持ち出してはならない。